



令和 4 年 5 月 2 日

門前中学校

図書だより



みなさん新しい学校、新しいクラスにはなれましたか？慌ただしく過ぎた 1 ヶ月でしたが本を読んで一息ついてみませんか？新刊を揃えているので是非メディアセンターに来てくださいね。

新刊紹介



14歳日和

水野 瑠見/講談社

いけるグループに入れた葉子だが、本当の自分の居場所はここではないって気づいている。でも、現実には甘くなくて。



世界は「」で満ちている

櫻いいよ/PHP研究所

中学 1 年生の由加は、家では優しい家族に、学校では仲の良い友人たちに囲まれ、毎日を楽しんで過ごしていたが、ある日を境に突然学校内で孤立してしまう。世界は「楽しい」ばかりじゃない。世界に満ちているものが「」なら、私たちはどうしたらいいの——？



世界は「」で沈んでいく

櫻いいよ/PHP研究所

好んでひとりで過ごしていたのに「いじめられている」と誤解され、都会から海辺の町に引っ越すことになってしまった、中学 1 年生の凜子。「友だちは本当に必要か？」悩みもがきながらも、自分なりの答えを探していく——。



課題図書



セカイを科学せよ！

安田夏菜/講談社

灘中学校入試問題にも使われた、日本児童文学者協会賞受賞作『むこう岸』の安田夏菜、書き下ろし最新作！ミハイルと葉奈、そして科学部の面々は、生物班の活動存続をかけ、学校に「科学的な取り組みの成果」を示さなければならないことになってしまった。ミックスルーツの中学生が繰り広げる、とってもコメディでバイオロジカルな日々をご覧ください！



江戸のジャーナリスト葛飾北斎

千野鏡子/国土社

世界に誇る超有名人、浮世絵師・葛飾北斎とはどんな人物か。『富嶽三十六景』がパスポートに、ビッグ・ウェーブこと『神奈川沖浪裏』が千円札に登場など、今も人気の北斎。情報の限られた江戸時代に、広く日本の外へも関心を向け情報収集し、90 歳まで絵筆を執った超人北斎の、真の姿をあぶりだしたノンフィクション。



海を見た日

M・G・ヘネシー/鈴木出版

これからの時代、家族とはどう定義すればいいのか？ その問いに対するストレートな回答がこの物語です。どんな家族も、最初から家族なわけではありません。本物の家族になるには、その成員がみな、自分以外のメンバーの心の痛みをわかって、助け合うことが必要なのです。そういう家族が集うのが本物の家庭であり、子どもにとってはそここそが、安心できる自分の居場所となるでしょう。

